

工 事 番 号								
施工年度	令和 7 年度		河川災害復旧工事（普通河川清代川） 三原市本郷町南方					
施工月日	令和 年 月 日							
施工方法	請 負							
工事期間								
工 事 概 要			起 工 理 由					
施工内容 復旧延長 L=8.2m コンクリートブロック積み A=28m2 小口止コンクリート N=2箇所 仮設工 一式								

仕 様 書

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町南方 河川災害復旧工事（普通河川清代川）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 コリンズ（CORINS）への登録

本工事におけるコリンズ（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリンズ（CORINS）への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリンズに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリンズが発行する「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリンズから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリンズに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び~~※~~発注機関確認担当者情報の入力後、コリンズ上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリンズから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリンズへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリンズから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリンズ）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日工事等の対象外である。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する 9 (1) ～ (5) に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9 の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 材料

第1節

大型土のう

次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルで要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。

- (1) 容量 1 m³当たりの中詰重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2) 2 か月を超えて屋外で使用する場合（3 年未満）

第3章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|----------------------------------|
| 施工内容 | 工事全般 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 調整による |
| 施工方法・理由 | 工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
- 原形復旧とする。

第3節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
- 作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において1（人／日）を見込んでいる。

第4節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|---|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 使用時間 | 8時～17時 |
| 工事中・後の処理 | 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。） |
- 2 仮設道路
- | | |
|--------|------|
| 工事後の処置 | 原形復旧 |
|--------|------|

第5節 購入土

- 1 購入土（搬入） （建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）
- 本工事では、6m³（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。
- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社シー・イー・サプライ建設発生土リサイクルセンター

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第7節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂	m3		20	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3		4	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m2		30	レベル4
法覆護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎		m		7.6	レベル4
コンクリートブロック積	粗面ブロック	m2		28	レベル4
胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3		14	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m3		0.8	レベル4
小口止コンクリート	1号	箇所		1	レベル4
小口止コンクリート	2号	箇所		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3		3	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
雑工（取付工）		式		1	レベル2
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック積	粗面ブロック	m2		5	レベル4
石積(張)工		式		1	レベル3
石積	積工	m2		6	レベル4
胴込・裏込コンクリート	積工	m3		1	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3		4	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
土留・仮締切工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
残土処理工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		33.8	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

図面番号	／	縮 尺	図 示	
工 種	災 害 復 旧 工 事			
種 別	設 計 図		番 号	1 / 2
路 線 名	普 通 河 川 清 代 川			
工事箇所	三 原 市 本 郷 町 南 方			
三 原 市				

工事番号 第 17 号

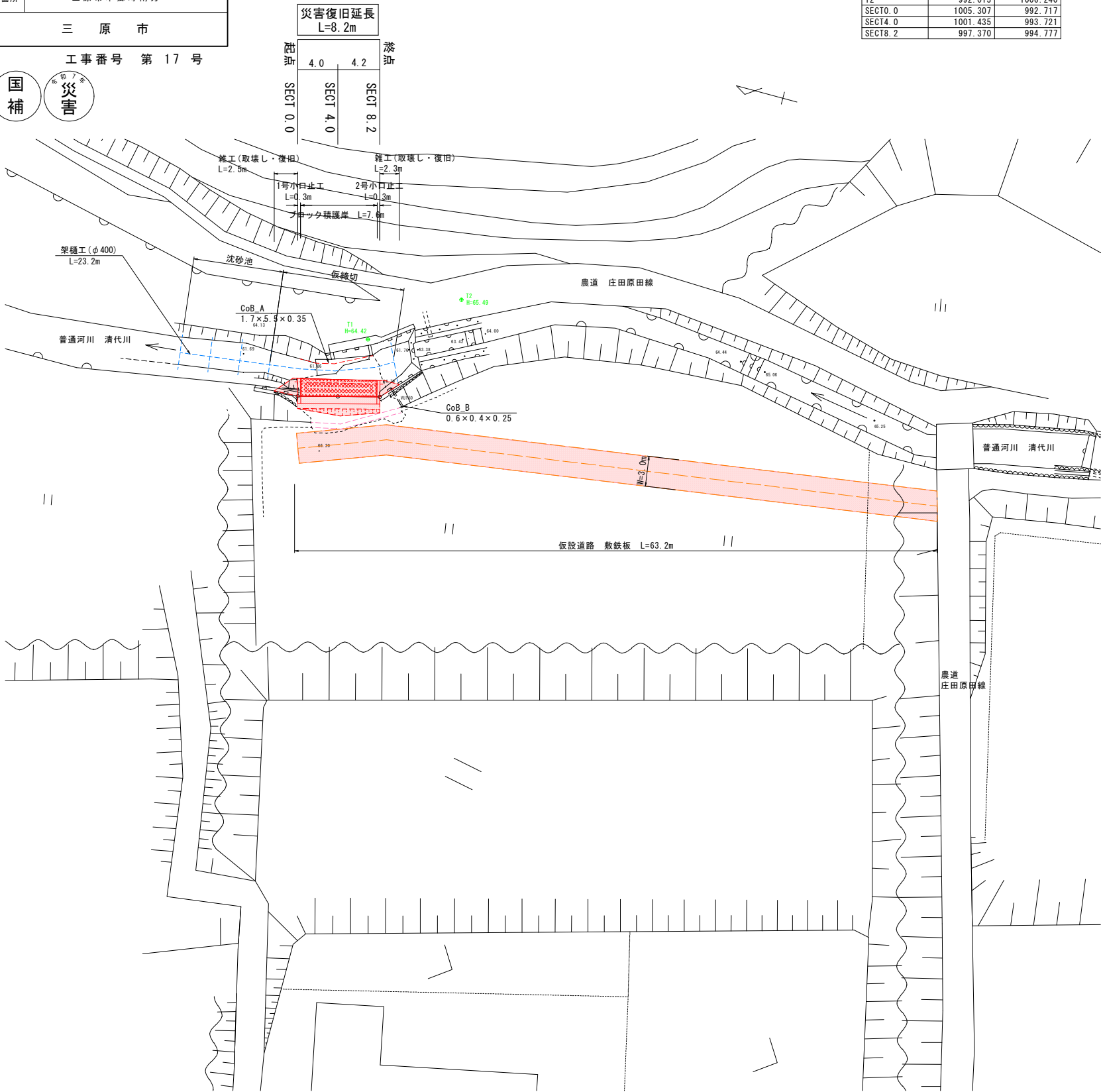


平面図

S=1:250

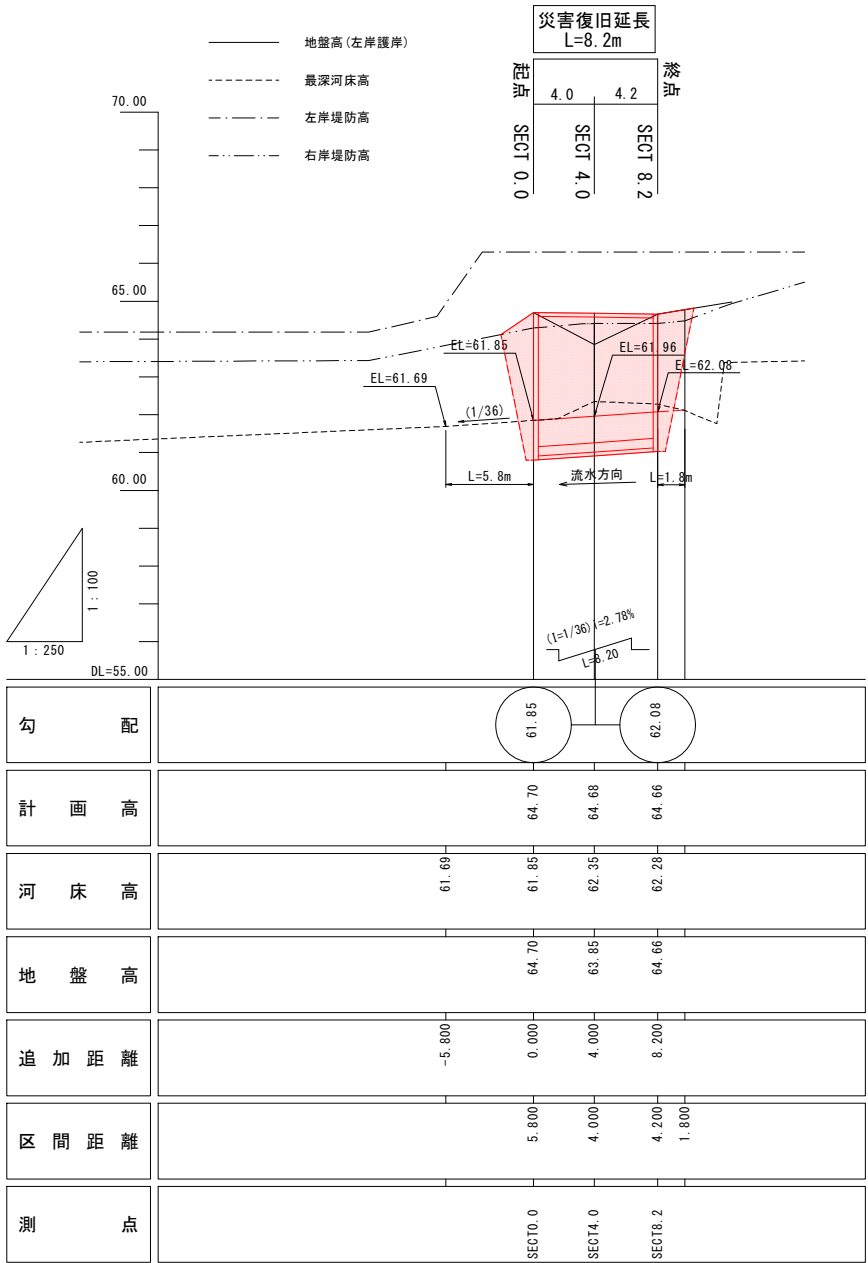
座標一覧

点 名	X座標	Y座標
T1	1000.000	1000.000
T2	992.013	1006.240
SECT0.0	1005.307	992.717
SECT4.0	1001.435	993.721
SECT8.2	997.370	994.777



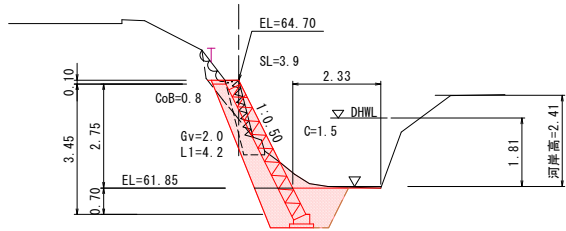
縦断図

V=1:100
H=1:250

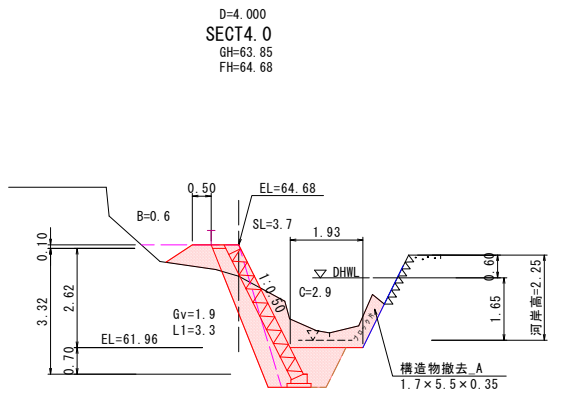


国補 災害

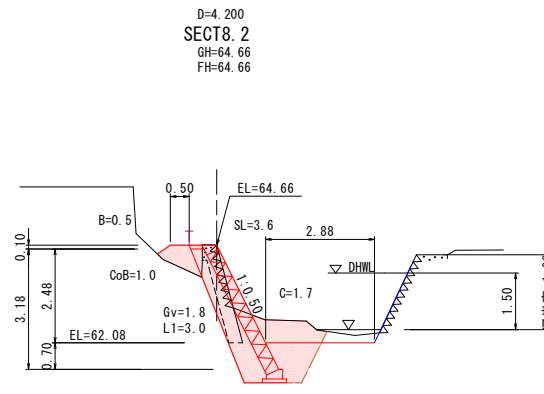
S=1:100



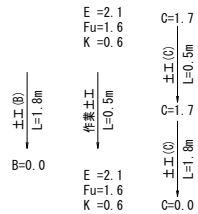
DL=60.00



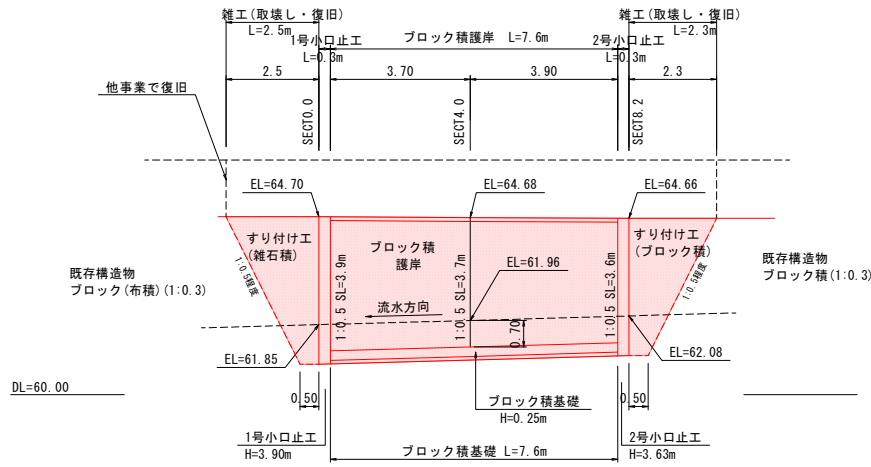
DL=60.00



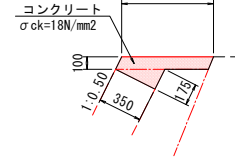
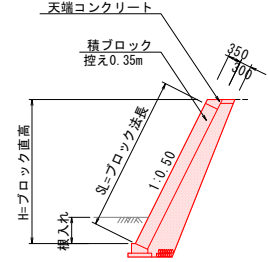
DL=60.00



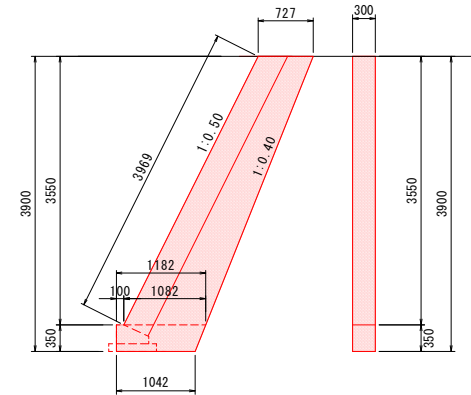
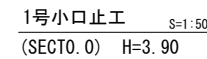
S=1:100



ブロック積護岸



基礎工		10m当り
種 別	数 量	
コンクリート	0.83	m ³
型 枠	3.50	m ²
基礎材	6.30	m ²

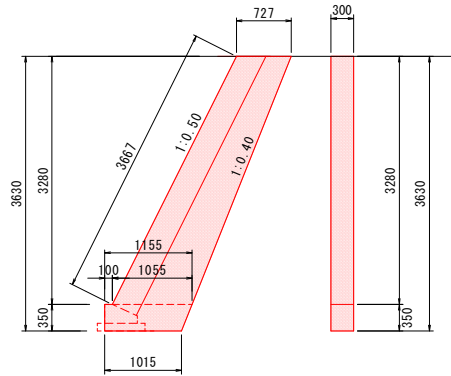
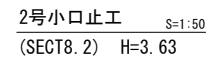


$$A = 1/2 \times (0.727 + 1.082) \times 3.550 + 1/2 \times (1.182 + 1.042) \times 0.350 = 3.600$$

コンクリート $V = 3.600 \times 0.30 = 1.08$

型棒(一) $A = 3.600 \times 2 + 0.350 \times 0.30 = 7.31$

型棒(化) $A = 3.969 \times 0.30 = 1.19$



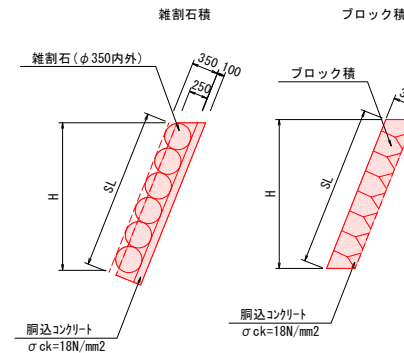
$$A = 1/2 \times (0.727 + 1.055) \times 3.280 + 1/2 \times (1.155 + 1.015) \times 0.350 = 3.302$$

コンクリート $V = 3.302 \times 0.30 = 0.99$

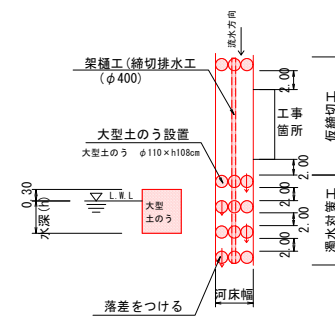
型棒(一) $A = 3.302 \times 2 + 0.350 \times 0.30 = 6.71$

型棒(化) $A = 3.667 \times 0.30 = 1.10$

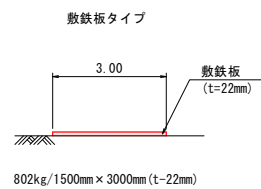
S=1 : 50



河床幅W=3.0m以下



S=1:100



参 考 資 料

—河川災害復旧工事（普通河川清代川）—

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-07.10.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1A01010101 レベル4
	20	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	20	m3			単第0 -0001 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					Y1A01010301 レベル4
	4	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK25040004 00
	4	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1A010106 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					Y1A01010601 レベル4
	30	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK25040025 00
	30	m2			単第0 -0003 表
法覆護岸工					Y1A0107 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A010701 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1A01070102 レベル4
	20	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	20	m3			単第0 -0004 表
埋戻し 土砂					Y1A01070103 レベル4
	10	m3			
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)					SPK25040007 00
	10	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工(Coブロック積)					Y1A010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック基礎					Y1A01070301 レベル4
	7.6	m			
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り					SPK25040050 00
	0.6	m3			単第0 -0006 表
コンクリートブロック積 粗面ブロック					Y1A01070305 レベル4
	28	m2			
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB					SDT00039 00
	28	m2			単第0 -0007 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40					Y1A01070308 レベル4
	14	m3			
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK25040046 00
	14	m3			単第0 -0008 表
天端コンクリート 18-8-40BB					Y1A01070313 レベル4
	0.8	m3			
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生					SPK25040053 00
	0.8	m3			単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小口止コンクリート 1号	1	箇所			Y1A01070314レベル4
1号小口止コンクリート	1	箇所			V0001 00
小口止コンクリート 2号	1	箇所			単第0 -0010 表 Y1A01070314レベル4
2号小口止コンクリート	1	箇所			V0002 00
構造物撤去工	1	箇所			単第0 -0013 表 Y1A0114 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工	3	m3			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031 00
運搬処理工	1	式			単第0 -0014 表 Y1A011416 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物	3	m3			Y1A01141601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0015 表
殻処分 Co(無筋)構造物	3	m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co(無筋)殻処分費	8	t			F0000000002 00
雑工(取付工)	1	式			Y1A0107 レベル2
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1A010703 レベル3
コンクリートブロック積 粗面ブロック	5	m2			Y1A01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB	5	m2			SDT00039 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積(張)工					Y1A010711 レベル3
	1	式			
石積 積工					Y1A01071105レベル4
	6	m2			
石積(張) 積工 練石 雑割石					SPK25040064 00
	6	m2			単第0 -0016 表
胴込・裏込コンクリート 積工					Y1A01071107レベル4
	1	m3			
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB					SPK25040066 00
	1	m3			単第0 -0017 表
構造物取壊し工					Y1A011406 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 機械施工					Y1A01140601レベル4
	4	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	4	m3			単第0 -0014 表
運搬処理工					Y1A011416 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物	4	m3			Y1A01141601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0015 表
殻処分 Co(無筋)構造物	4	m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co(無筋)殻処分費	9	t			F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1A011501 レベル3
敷鉄板 22 × 1524 × 3048,802kg/枚	190	m2			Y1A01150104レベル4
敷鉄板設置	190	m2			S1050041 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板撤去	190	m2			S1050043 00 単第0 -0020 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間15日	42	枚			S1050029 00 単第0 -0021 表
土留・仮締切工	1	式			Y1A011504 レベル3
土のう	6	袋			Y1A01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	6	袋			SHD10003 00 単第0 -0022 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m	6	袋			S1050057 00 単第0 -0024 表
水替工	1	式			Y1A011506 レベル3
ポンプ排水 排水量_0以上120未満(m3/h)	3	日			Y1A01150601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	3	日			S1050053 00 単第0 -0028 表
仮水路工	1	式			Y1A011508 レベル3
暗渠排水管	23	m			Y1A01150803 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm ダブル 合成樹脂排水材 呼び径400mm	23	m			SPK25040093 00 単第0 -0031 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	30	m3			Y1A01010802 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	30	m3			SPK25040002 00 単第0 -0032 表
残土等処分	30	m3			Y1A01010803 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設発生土処分費					F0000000001 00
	30	m3			
交通管理工					Y1A011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1A01152101 レベル4
	9	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	9	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	33.8	t			

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 24.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0033 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
m3 当り
標準単価: 1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0015

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0016

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.24% 労務構成比: 81.28% 材料構成比: 9.48% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 918.97000

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0003 表
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040007 小規模(標準)
単第0 -0005 表 1 m3 当り
標準単価: 1,093.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

頁0 -0019

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0006 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09% 労務構成比: 67.80% 材料構成比: 30.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

單第0 -0006 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比:	2.09%	労務構成比:	67.80%	材料構成比:	30.11%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	81,736.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

コンクリートブロック積工(練積)

SDT00039

单第0 -0007 表

粗面ブロック

18-8-40BB

1

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

胴込・裏込材(砕石)

SPK25040046

単第0 -0008 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31%

労務構成比: 67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0023

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

單第0 -0008 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

機械構成比: 9.31% **勞務構成比:**

67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m3 当り

7,183.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0009 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43% 労務構成比: 63.99% 材料構成比: 33.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0025

現場打天端コンクリート

SPK25040053

單第0 -0009 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比:	2.43%	労務構成比:	63.99%	材料構成比:	33.58%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	65,822.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

1号小口止コンクリート

V0001

單第0 -0010 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

現場打小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0011 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83% 労務構成比: 68.15% 材料構成比: 30.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0028

現場打小口止コンクリート

SPK25040051

單第0 -0011 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比:	1.83%	労務構成比:	68.15%	材料構成比:	30.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	72,749.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

化粧型枠

SPK25040160

単第0 -0012 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,635.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0030

2号小口止コンクリート

V0002

單第0 -0013 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0014 表

1

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

単第0 -0015 表
1
標準単価: 2,106.50000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

石積(張)

SPK25040064

単第0 -0016 表

練石 雑割石

1

14,115.00000

m2

当り

積工

機械構成比: 6.02%

労務構成比: 91.08%

材料構成比: 2.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.02%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.57%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.39%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=2 雑割石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0034

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

単第0 -0017 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.83% 労務構成比: 29.13% 材料構成比: 69.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,633.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.83%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0035

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

單第0 -0017 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比:	1.83%	労務構成比:	29.13%	材料構成比:	69.04%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	33,633.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0018 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0019 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0020 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0021 表

$$\underline{22 \times 1524 \times 3048,802\text{kg/枚}}$$

貸貸期間15日

1

枚 当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0022 表

頁0 -0040

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
購入土	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0023 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 D=101 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品) 【F】土砂(m3)			B=2 土砂の計上あり		

施工単価表

頁0 -0041

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊 山積0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0023 表

1

日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

大型土のう撤去
設置作業半径 6m以下

S1050057

單第0 -0024 表

設置面高さ -3m H 2m

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0025 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0026 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0027 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

ポンプ運転

S1050053

單第0 -0028 表

排水量_0以上120未満(m3/h)

全揚程 10m 作業時排水

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0029 表

口径200mm,揚程10m

11.0kw

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型3次基準

單第0 -0030 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0031 表

据付・撤去 波状管 200～400mm

ダブル 合成樹脂排水材 呼び径400mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.39% 材料構成比: 88.61% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,307.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径400mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0262 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=23 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径400mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

頁0 -0050

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 26.52%

SPK25040002

DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

労務構成比: 61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0032 表

1

標準単価:

m3 当り

1,525.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0051

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 24.9km	製品長 12m以内

單第0 -0033 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

基本運賃

S1000009

單第0 -0034 表

運搬距離 24.9km

製品長 12m以内 運搬質量 33.8t

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0035 表

1

式 当り

[illegible]

(その1)

(普)清代川

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	過 程 数 位	計 上 数 位	摘 要
				レベル5				
災害復旧工事								
	河川土工							
		切土工						
			土砂掘削	礫質土	m3	23.2	20	
		盛土工						
			盛土		m3	4.0	4	
		法面整形						
			切土法面		m2	28.2	30	背面整形
	石・ブロック積工							
		作業土工						
			床掘	礫質土	m3	19.4	20	
			埋戻し	流用土	m3	14.7	10	
			基面整正		m2	5.5	6	
		コンクリートブロック積						L=7.6m
			ブロック面積	控え35cm	m2	28.3	28	1：0.5
			裏込碎石	RC-40	m3	14.4	14	
			天端工	コンクリート 18N/mm2	m3	0.8	0.8	
				型枠	m2	3.0	3	
			ブ ロ ッ ク基礎工	コンクリート 18N/mm2	m3	0.6	0.6	
				型枠	m2	2.7	3	
				基礎材	m2	4.8	5	
		小口止工						
		1号	コンクリート	小型, 18N/mm2	m3	1.1	1.08	
			型枠	一般・小型	m2	7.3	7.31	
				化粧	m2	1.2	1.19	
		2号	コンクリート	小型, 18N/mm2	m3	1.0	0.99	
			型枠	一般・小型	m2	6.7	6.71	
				化粧	m2	1.1	1.10	
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コングリート取壊し	無筋	m3	3.4	3	
		運搬処理工						
			コングリート殻	運搬	m3	3.4	3	
				処分	t	8.0	8	V=3.4×2.35

数量総括表

(その2)

(普)清代川

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	過 程 数 位	計 上 数 位	摘要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
	雑工（すり付け工）							
		コンクリートブロック積						
			ブロック積復旧	控え35cm	m2	5.0	5	
		雑石積						
			石積復旧	雑割石35cm	m2	5.9	6	
			胴込コンクリート		m3	0.7	0.7	
		構造物取壊し工						
			ブロック積	控え35cm	m2	10.9	11	
			コンクリート殻	運搬	m3	3.8	4	V=10.9×0.35
				処分	t	8.9	9	V=3.8×2.35
	仮設工							
		仮設道路						
			敷鉄板タイプ					
			敷鉄板(t-22)	1.5m×3.0m	枚	42	42	A=189.6m2
			敷重量	t=22mm	t	33.8	33.8	
		仮締切工						
			仮締切		袋	2.0	2	
			濁水処理		袋	4.0	4	
			掛樋工	φ400	m	23.2	23	
			盛土	購入土	m3	6.0	6	大型土のう
			水替工		箇所	1.0	1	
	作業残土処理							
			残土処分	地山	m3	21.9	20	
			作業残土	大型土のう	m3	5.0	5	大型土のう 盛土/1.2
			計		m3	26.9	30	
	水替日数対象数量							
			水替日数		日	3.1	3	
	仮設工							
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人	9.0	9	

[illegible][illegible]

計 第 2-1 表 護岸工(1) 数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁						
		作業土工			ブロック	裏込砕石	天端工	
		床掘	埋戻	基面整正	控え0.35m	RC-40	コンクリート	型枠
単位	m	m3	m3	m2	m2	m3	m3	m2
護岸	7.6	19.4	14.7	5.5	28.3	14.4	0.8	3.0
計		19.4	14.7	5.5	28.3	14.4	0.8	3.0

計 第 2-1 表 護岸工(2) 数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁				小口止工 (3.0≦H<5.0)		
		ブロック基礎工			吸出し防止材	コンクリート	型枠	
		コンクリート	型枠	基礎材	t=10mm		小型	化粧
単位	m	m3	m2	m2	m2	m3	m2	m2
護岸	7.6	0.6	2.7	4.8				
1号小口止工	0.3					1.1	7.3	1.2
2号小口止工	0.3					1.0	6.7	1.1
計		0.6	2.7	4.8		2.1	14.0	2.3

計 第 2-2 表

作業土工

計算書

[illegible]

計 第 2-3 表 ブロック積工 計 算 書

[illegible]

コンクリート
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

727

100

1:0.50

350

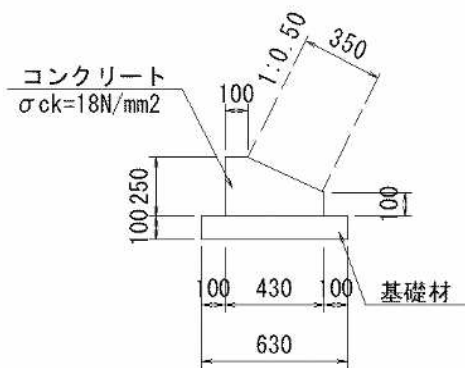
175

天端コンクリート 10m当り

種 別	数 量
コンクリート	1.03 m3
型 枠	3.95 m2

[illegible]

数量計算



基礎工		10m当り
種 別	数 量	
コンクリート	0.83	m3
型 枠	3.50	m2
基礎材	6.30	m2

第 2-5 表

数量計算

[illegible]

1号小口止工 $S=1:50$
(SECT0.0) H=3.90

$$A = 1/2 \times (0.727 + 1.082) \times 3.550 + 1/2 \times (1.182 + 1.042) \times 0.350 = 3.600$$

$$\text{コンクリート} \quad V = 3.600 \times 0.30 = 1.08$$

$$\text{型枠(一)} \quad A = 3.600 \times 2 + 0.350 \times 0.30 = 7.31$$

$$\text{型枠(化)} \quad A = 3.969 \times 0.30 = 1.19$$

2号小口止工 $S=1:50$
(SECT8.2) H=3.63

$$A = 1/2 \times (0.727 + 1.055) \times 3.280 + 1/2 \times (1.155 + 1.015) \times 0.350 = 3.302$$

$$\text{コンクリート} \quad V = 3.302 \times 0.30 = 0.99$$

$$\text{型枠(一)} \quad A = 3.302 \times 2 + 0.350 \times 0.30 = 6.71$$

$$\text{型枠(化)} \quad A = 3.667 \times 0.30 = 1.10$$

[illegible]

Technical drawing of a bridge structure, likely a culvert or small bridge, showing various components and dimensions. The drawing includes the following labels and dimensions:

- 雑工 (取壊し・復旧)** L=2.5m
- 雑工 (取壊し・復旧)** L=2.3m
- 1号小口止工** L=0.3m
- 2号小口止工** L=0.3m
- ブロック積護岸** L=7.6m
- 架橋工 (φ400)** L=23.2m
- 沈砂池**
- 仮締切**
- 普通河川 清代川**
- CoB A**
1.7 × 5.5 × 0.35
- CoB B**
0.6 × 0.4 × 0.25
- T1** H=64.42
- T2** H=65.46
- 81.78**
- 65.46**
- 63.41**
- 24.30**
- 06.20**

[illegible]

計 第 4-1 表

雑工(すり付け工)

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	石積復旧		ブロック積復旧		ブロック撤去		
	雑割石 φ0.35	胴込コン	控え0.35m		控え0.35m		
		1.17m ³ /10m ²					
単位	m ²	m ³	m ²		m ²		
起点(下流)側	5.9	0.7					
終点(上流)側			5.0				
計					10.9		
計	5.9	0.7	5.0		10.9		

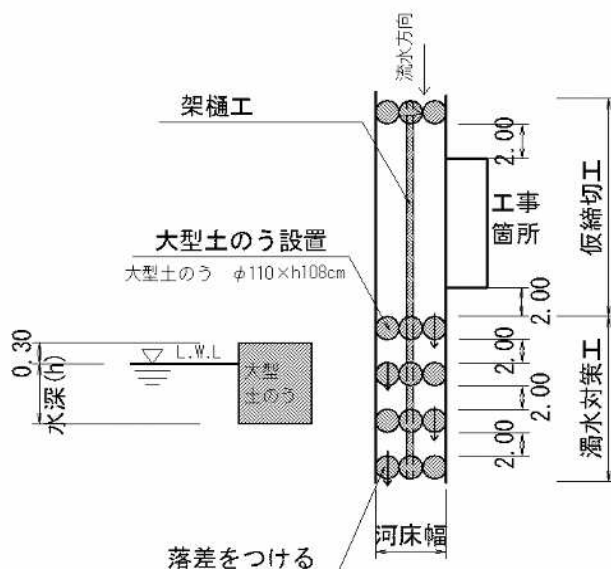
計 第 4-3 表 すり付け工（復旧） 計 算 書

測点	距離	ブロック積			練石積			備考
		SL	平均	平積	SL	平均	平積	
					0.0			
	2.0				3.9	1.95	3.9	
SECT 0.0	0.5				3.9	3.90	2.0	
SECT 8.2		3.6						
	0.5	3.6	3.60	1.8				
	1.8	0.0	1.80	3.2				
合計				5.0			5.9	

[illegible]

数量計算書

河川工事濁水対策標準断面

河川幅 $W < 3.0$ の場合

復旧延長 L=8.2m

河床幅(上流) $W=2.88\text{m}$ (SECT 8.2)

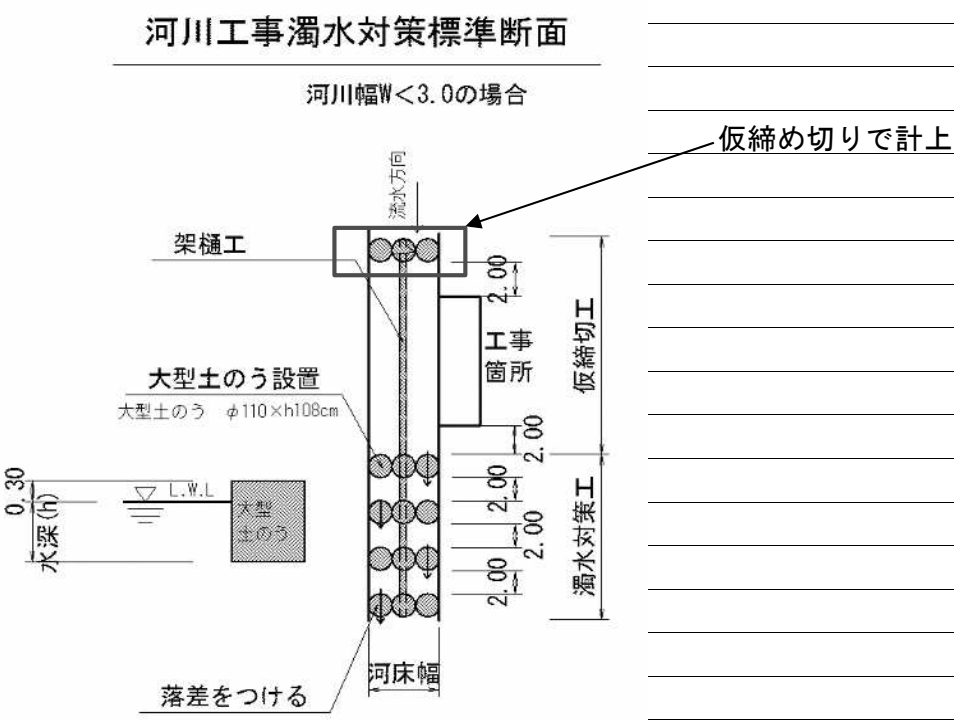
水位高	H=0.20m
-----	---------

大型土のう締切工 $(0.2+0.3) \times 2.9 \times 1 / (1.08 \times 1.10) = 1.2$ 2.0 袋

掛樋工 平面図より 23.2 m

第 5-4 表 仮設工 （濁水対策）

数 量 計 算 書



河床幅(下流) W=2.33m (SECT 0.0)

【大型土のう】

泥水対策 $(0.2+0.3) \times 2.3 \times 4 / (1.08 \times 1.10) = 3.9$ 4 袋

第 5-5 表 仮設工 (水替工)

数 量 計 算 書

水替日数対象数量

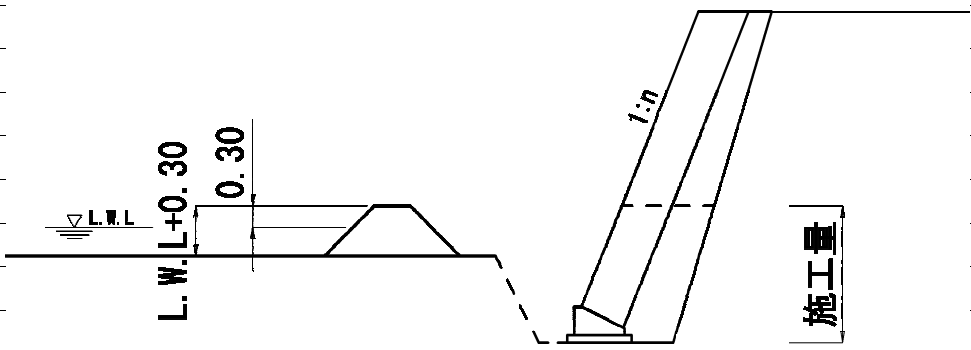
ブロック積

	施工延長	L=	7.6 m	10m当り
基礎工	コンクリート	V=	0.6 m ³	0.83 m ³
	型枠	A=	2.7 m ²	3.50 m ²
	基礎材	A=	4.8 m ²	6.30 m ²

対象箇所	平均根入高	H=	0.7 m	
	平均水位	h=	0.2 m	
	護岸勾配	1: 0.5	斜率	1.118
	A= (0.7+0.2+0.3) × 1.118 × 7.6 =			
	= 10.2 m2			

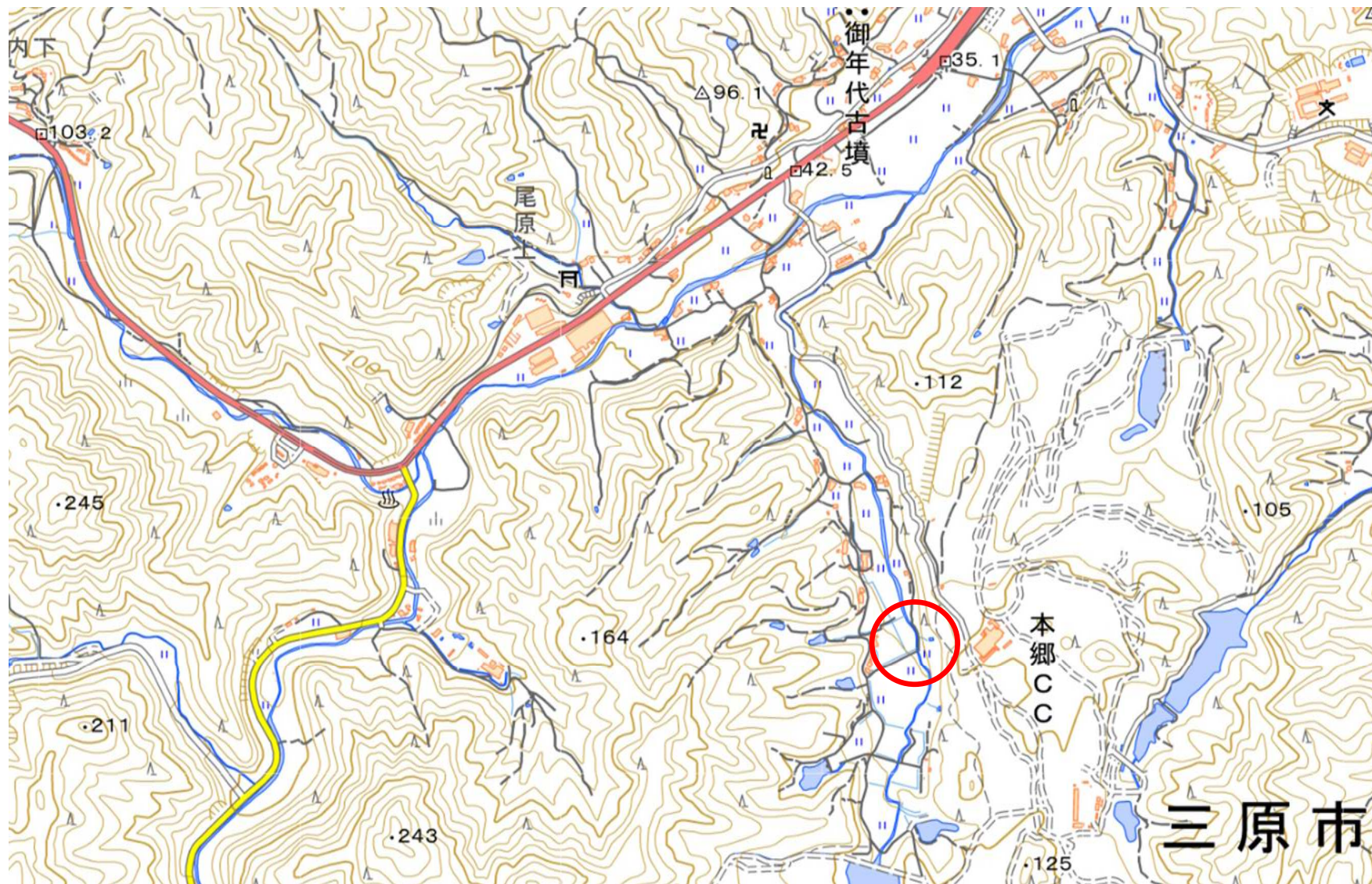
小口止工 2 基

概略図



工 種	対象数量	算 式	日数	標準作業量
基礎工 コンクリート	0.6	$0.6 / 5.0 =$	0.1	5 m ³ / 日
同型枠	2.7	$2.7 / 15.0 =$	0.2	15 m ² / 日
基礎材	4.8	$4.8 / 155.0 =$	0.03	155 m ² / 日
ブロック積	10.2	$10.2 / 13.0 =$	0.8	13 m ² / 日
小口止工	2.0	$2.0 / 1.0 =$	2.0	1 箇所 / 日
合計			3.1	

位置図



国土地理院地図を使用したものである。